


地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	つげ りょうご	
氏名	柘植 良吾	
所属・役職	中津川市市民福祉部新型コロナウイルスワクチン接種対策室 主任主査（元交通政策係長） 標準的なバス情報フォーマット広め隊	
活動拠点	居住地は岐阜県です。地域を限定せず活動しています。	
略歴	<p>【略歴】</p> <p>2002年04月 岐阜県蛭川村役場入庁 2005年02月 市町村合併により中津川市役所に編入 2009年04月 IT化推進室（庁内事務のIT化で行政改革） 2012年04月 広報広聴課（広報紙、ホームページ、報道対応） 2015年04月 定住推進課（公共交通担当） 2022年01月 新型コロナウイルスワクチン接種対策室（現職）</p> <p>【活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> 標準的なバス情報フォーマット広め隊 総務省地域情報化アドバイザー（2019年04月から） 	
地域情報化の専門分野・技術	<ul style="list-style-type: none"> 標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）の整備 自治体や交通事業者の内製によるGTFS-JP整備の支援 GTFS-JP作成ツール（その筋屋、見える化共通入力フォーマット）の操作方法支援 公共交通オープンデータ化と利活用 経路検索事業者（Google Maps など）へのデータ提供 地域公共交通計画の策定 地域公共交通の利用促進 	
専門分野	オープンデータ 地域ビジネス 観光	
自治体向けメッセージ	<p>◆インターネットでバス経路検索ができなければ、バスは走っていないのと同じ！</p> <p>◆わかりやすく使いやすい公共交通サービスを提供したい！</p> <p>国土交通省が策定した「標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）」によるバス情報の整備と、オープンデータ化。そしてデータ活用（ワンソース・マルチユース）で、地方バスの利便性向上と活性化、業務改善に向けた取り組みを行っていきましょう！</p>	
関連サイト	<p>公共交通オープンデータ“最先端田舎”への挑戦（ICT地域活性化ポータル） https://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/top/local_support/ict/jirei/2019_002.html</p> <p>公共交通オープンデータ“最先端田舎”への挑戦（中津川市HP） https://www.city.nakatsugawa.lg.jp/life/rt/2/3294.html</p> <p>経路検索の充実とバスロケデータの利活用～標準的なバス情報フォーマットの拡充～（国土交通省HP） https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000067.html</p>	

	<p>これまでの経験業務・研究活動</p>	<p>【地域情報化アドバイザーとしての活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年 06 月 総務省東海総合通信局セミナー（名古屋市） ・ 2019 年 10 月 広島県 GTFS データ作成実習会（広島市） ・ 2019 年 11 月 総務省東北総合通信局セミナー（秋田市） ・ 2020 年 02 月 総務省東海総合通信局セミナー（名古屋市） ・ 2020 年 09 月 富山県 GTFS-JP データ研修会（富山市） ・ 2020 年 12 月 兵庫県公共交通勉強会（オンライン対応） <p>【表彰・受賞歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 2019 年 03 月 総務省 ICT 地域活性化大賞優秀賞 受賞 ・ 2019 年 10 月 国土交通省中部運輸局長表彰（一般協力者） 受賞 ・ 2019 年 12 月 第 10 回コレゾ賞 受賞 ・ 2020 年 11 月 地方公務員が本当にすごい！と思う地方公務員アワード 2020 受賞
<p>地域情報化に関する実績</p>	<p>これまでに与した地域情報化に関するプロジェクト</p>	<p>【中津川市の公共交通オープンデータ化による主な取り組み】</p> <p>◆ワンソース・マルチユースで地方バスの活性化に！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 中津川市内の幹線路線バス・北恵那バスと、地域内を巡回する市コミュニティバスの「標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）」を独自に整備しオープンデータ化。 ・ インターネットによるバス経路検索が可能に。多言語整備でインバウンド需要に対応。 ・ 公共交通オープンデータを活用したデジタルサイネージの設置。 ・ クリスマスバスでバスロケーションサービスを行い、バスが単なる移動手段ではない「ゆしみの公共交通」の創出と、公共交通の魅力を引き出す。 ・ 自治体の内製による GTFS 整備と公共交通オープンデータ化を支援。 <p>◆市内バス事業者の生産性向上に向けて！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 経験と勘に基づく職人技で行われていたダイヤ編成業務をシステム化。 ・ 運行計画の策定を行えば自動的に GTFS-JP が生成される体制を整える。 ・ ベテラン職員の退職や人員不足が予想される中で、データを活用した業務改善、生産性向上を目指す。 <p>【公共交通オープンデータ最先端田舎の取り組み】</p> <p>◆グリーンスローモビリティと ICT を用いた地方都市バス活性化実証</p> <p>地方都市の抱えるバス利用者の減少やバス事業者の採算性悪化などの問題に対して、グリーンスローモビリティ（GSM）や ICT といった新技術を活用して解決策を見出す実証実験を実施。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①グリーンスローモビリティによる観光交通と生活交通の新たな需要創出実証 ②生産性向上と働きがい向上のための地方バス事業者 ICT 化推進モデルの提示